

『夢十夜』

- 幻想的な夢の世界
  - 10の奇妙な夢を描いた短編集
  - 現実離れした物語
    - 第一夜：『百年の約束』の物語
    - 第三夜：『盲目の預言者』の物語
      
  - 日常では体験できない幻想的な世界が味舞える
- 象徴的な表現と深い洞察
  - 夢を通して人間の心理や社会の矛盾を鋭く描き出す
  - 人間や社会の本質を映し出す鏡
  - 第二夜：『侍の悟り』の物語
    
    - 限界への挑戦や精神的成長に対する人間の渇望
  - 第七夜：『彷徨える船』の物語
    - 人生の不確実性や目的を見失った現代人の姿を象徴
- 文体の美しさと余韻
  - 美しい文体
    - 第一話「星の破片は丸かった」のくだり
  - 深い余韻
    - 第四夜「川の中に消えていく」場面
    - 第九夜「夫の帰りを待ち続ける母親の姿」
      
  - 単なる奇妙な物語集を超えた、深い文学的価値を持つ作品